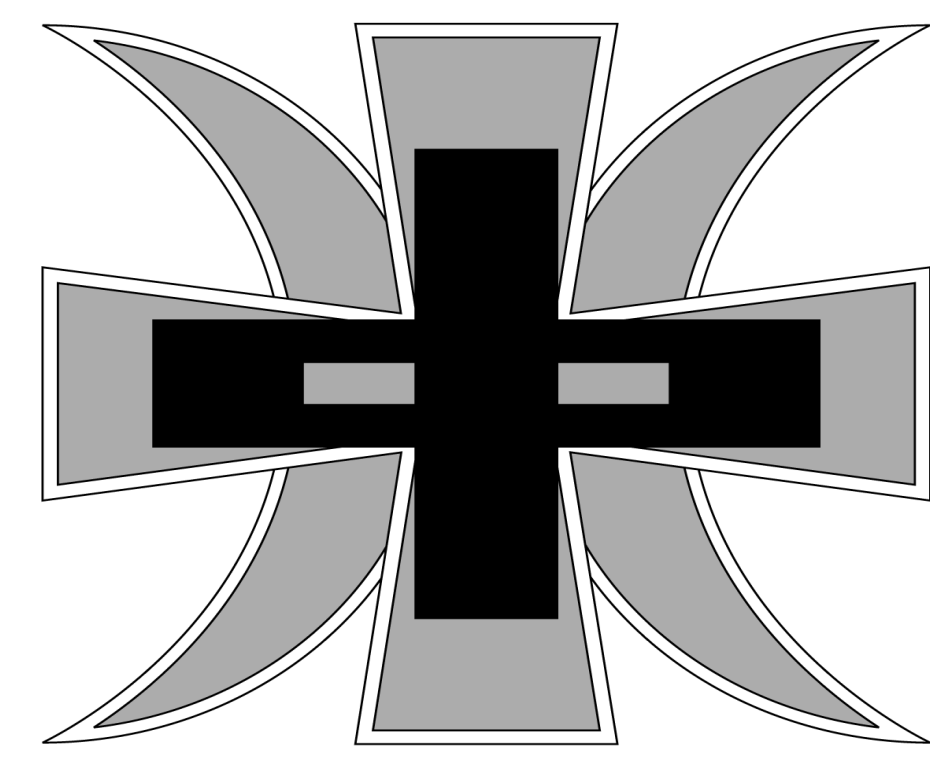


糸魚川東中学校グラントデザイン

教育目標：敬愛 進取 健康



敬愛

重点目標

認め合い、励まし合う生徒の育成

○生き方・進路指導の充実

- ・職場体験、高校説明会、職業講話・先輩に聞く会など自分づくりの活動の充実

(市一貫教育)

- 1 学年：職業講話
- 2 学年：職場体験（3 日間）
- 3 学年：キャリアフェスティバル
いといがわ ※ジオパーク学習

○望ましい人間関係の形成

- ・小学校と連携した異年齢集団での活動の充実
- ・課題解決的な活動を取り入れ、互いの気持ちを伝え合い、協力し合うためのスキルの習得
- ・自他を大切にするよりよい仲間づくりへの支援

○表現活動の充実

- ・学校内外の活動を活用した「活動成果発表の場・人間関係づくりの場」の設定
- ・全校体制による、自分づくりの支援（体育祭や音楽祭など）
- ・あいさつ運動等の充実

○教育活動の地域への発信

- ・地域の担い手としての人材育成に寄与する活動の発信
(体育祭、音楽祭(6年生鑑賞)、地域貢献活動)

教育活動全般

○自分の健康状態を見つめ、自己の健康課題を改善し、健康増進ができる生徒の育成

中学校区共通「健康生活アンケート」を実施し、日常の生活の仕方を振り返り、課題解決のための方策を考え、実践する機会とします。

○保護者・地域と協力し、学校保健活動の活発化を図り、自他の心身を大切にできる生徒の育成

学校保健委員会の開催、保健だよりの発行など啓発活動を積極的に行い、健康・安全に関心をもち、主体的にヘルスプロモーションしていく基礎を培います。

健康

重点目標

安全で健康な生活を送る生徒の育成

教科・学習指導

進取

重点目標

自ら考え、判断し、実践する生徒の育成

今年重点取組事項

- ・安心して学べる環境づくりの推進
- ・地球を大切に、地域力を活用した社会性の育成
- ・教育職としてのプロ意識をもち、結果を出す職員集団づくり

◆生き方に関する指導の充実
○豊かな心と主体的に生きる力を育てる教育
○将来の生き方を考えさせる体験活動

生きる力の育成

◆積極的な生徒理解・指導

＜自他を大切にする仲間づくりに向けた取組＝居場所のある、安心できる環境づくりに取り組む＞

○教育期を活用した支援・指導

- ・教育期ごとの目標を設定し学校諸活動に取り組むことで、メリハリのある学校生活となるよう支援します。

○生徒会活動の充実（いじめのない学校づくり）

- ・行事の企画・運営に携わる生徒の活動を支援し、生徒の自主的・自律的活動を支援・指導します。
- ・学年・学級活動、委員会・部活動をさらに充実させ、よりよい学校生活と校風づくりに向け、支援・指導します。

●チーム教育の推進・組織的な対応【重点】

- ・学級担任・教科担任・部活動顧問などの関わる教職員で組織的に連携を図り、生徒を支援・指導します。

○道徳教育の充実

- ・豊かな心の育成に向け、様々な体験活動と道徳教育を関連付けて、自他関係、集団生活の在り方について考えを深めることができるよう、支援・指導します。

－目指す生徒の姿－
ひとみを輝かせ、
たくましく実践を積み重ねる生徒

◆学力を向上させる
授業改善の充実

- 自ら学ぶ意欲を育て、確かな学力を定着
- 家庭や地域との連携を密にし、地域に開かれた学校を実現

小学校との連携
家庭・地域との連携

○分かる授業の実践

～生徒一人ひとりに
学びの達成感・成就感をもたせます～

- *明確なねらいと振り返りのある授業
- *主体的・対話的で深い学びの実現
（「知っている」から「できる」へ）
- *ICT機器の活用
- *全職員が一体となった、授業力向上

○自主的な学びの支援と

個別支援の充実

～基礎学力の定着、
自ら学ぶ姿勢を育てます～

- *学びの連続を生み出す小中の連携強化
- *「家庭学習アイディアブック」を作成
- *主体的・計画的な学習習慣の育成
(市一貫教育)

- *自主学習ノートを活用し、家庭学習を支援
- *長期休業中の集中講座を開設し、個別の支援・指導を充実
NRT偏差値全国平均以上
(市総合計画 令和7年度目標)

○開かれた学校の推進

- *学校運営協議会を軸に、教育活動と地域の活動を連携
- *生徒が地域に貢献できる資質の育成

糸魚川市子ども一貫教育～ひとみかがやく 日本一の子ども～

3つの柱：豊かな心、健やかな体、確かな学力

重要な教育活動：キャリア教育、ジオパーク学習、特別支援教育